



平成26年10月23日

国土交通省富士砂防事務所

お知らせ

1.件名

海外11カ国15名の技術者・研究者が 『富士山の砂防事業』を視察します。

2.概要

10月30日(木)・31日(金)に、独立行政法人国際協力機構(JICA)の、平成26年度課題別研修「土砂災害防止マネージメント(豪雨、地震、火山噴火起因)」で、11カ国15名の技術者・研究者が、国土交通省富士砂防事務所が実施している富士山麓の砂防事業現地視察と現地演習を行います。この研修は、10月6日から12月19日までの日程で途上国の技術者を日本に招いて実施しているもので、専門講師による研修と日本各地の土砂災害対策現場の視察をしているものです。

3.日時

視察 平成26年10月30日(木) 10時00分から16時00分まで
演習 平成26年10月31日(金) 10時00分から15時00分まで

4.視察・演習場所

視察 富士砂防事務所、大沢川扇状地
演習 弓沢川(富士山環境交流プラザ付近)

5.参加者

11カ国15名
(ブラジル、コモロ、ドミニカ共和国(2)、インド、マレーシア(2)、モーリシャス(2)、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、スリランカ、ベトナム(2))

6.資料配付先

富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ

7.問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所
建設専門官 落合 綱三 0544-27-5387